

# HOT NEWS

## 雲仙復興事務所

平成25年7月29日

つなごう！未来へ  
～世界ジオパーク再認定にむけて～

発信元  
雲仙復興事務所  
調査課 目床 順司

○島原半島が、平成21年8月22日に日本で初めて「世界ジオパーク」に認定されてから4年が経過し、今年には再認定審査を受ける年となります。今回の再審査では、7月9日から11日かけて、ユネスコ「世界ジオパークネットワーク」から審査員2名(マレーシア、ドイツ)が島原半島を訪れ、雲仙復興事務所としても、噴火災害・防災対策の現地説明やヒアリングにて説明を行うなどの支援を行いました。再審査の結果については9月に通知される予定です。



これが火山と共生した砂防堰堤で……

島原市長の古川です……



この場面がNIB(長崎国際テレビ)NHK等で報道されました。



### <参考> 島原半島世界ジオパーク

- 「ジオパーク」とは、地球の歴史を楽しく学び感じることができる野外博物館です。地形・地層に限らず、湧水といった大地の恵みを利用する人々の暮らしや歴史・文化も含まれ、世界には92地域、日本には5地域のジオパークがあります。
- 「島原半島世界ジオパーク」は、火山活動が生み出す景観や噴火災害の爪痕、「島原の乱」の史跡や温泉などが特徴で、日本初の世界ジオパークとして、日本ジオパークの先駆的でモデル的な存在として、火山と共生する持続可能な地域社会の実現を目指しています。
- 雲仙復興事務所は、「火山との共生」をテーマとしたジオパークとの調和を図り、関係機関と連携し地域の活性化を支援しています。



平成新山



火砕流で被災した小学校



火砕流被災遺構【定点】

